

1 期日・種目・会場

	期 日	種 目	会 場
予選会（諏訪）1日目	10月7日（土）	団体戦	岡谷市民総合体育館（東体育館）
予選会（諏訪）2日目	10月8日（日）	個人戦	茅野市総合体育館
予選会（上伊那）1日目	10月7日（土）	女子団体戦・個人戦	サンビレッジ体育館
予選会（上伊那）2日目	10月8日（日）	男子団体戦・個人戦	
予選会（下伊那）1日目	10月7日（土）	団体戦	高森町民体育館（男女）
予選会（下伊那）2日目	10月8日（日）	個人戦	
決勝会場（1日目）	10月28日（土）	団体戦	高森町民体育館
決勝会場（2日目）	10月29日（日）	個人戦	豊丘村民体育館

2 競技役員

	予選会(諏訪)	予選会(上伊那)	予選会(下伊那)	決勝会場		
競技部長	上澤 浩(高森)					
大会長代理 (会場責任者)	牛山 高彦(岡谷北部) 瀧 喜一郎(東部)	桐山 清一(南箕輪)	田中 和恵(遠山) 春日 直史(売木)	松岡 一成(根羽学園) 上澤 浩(高森)		
競技委員長	入嵩西義准(富士見)	徳武 育(箕輪)	加藤 慎(緑ヶ丘)	宇佐見和也(飯田西)		
競技副委員長	渡邊 夏彦(岡谷北部)		宇佐見和也(飯田西)	小椋 純也(松川)		
審判長	中澤佳代子(岡谷西部)	伊東 悦子(箕輪)	小椋 純也(松川)	小椋 純也(松川)		
進行	赤羽 翔(諏訪清陵)	稲垣 遼(中川) 山崎 立稀(南箕輪) 渡邊 秀史(辰野) 佐藤 和憲(辰野) 五味 雄大(赤穂) 鵜飼 啓(箕輪)	北原 康弘(東部) 安部 元彰(中川) 北條 弘幸(東部) 牧野 徹(赤穂) 渡邊 駿児(箕輪)	中村 翔(豊丘) 平松 夏奈(阿南第一) 吉村 秀平(高陵) 佐藤 楓(高森) 橋本 竜宏(旭ヶ丘)	下沢 友哉(鼎) 鈴木 殊恵(高陵) 坪木 美桜(売木) 知久 民子(阿智)	決勝会場出場校の 専門委員が行う
受付	小林 功(上諏訪)		中村 翔(豊丘) 橋本 竜宏(旭ヶ丘)	鈴木 殊恵(高陵)		
会場係	塚平 雅大(諏訪西) 植松 秀生(茅野東部)	牧野 徹(赤穂)	佐藤 楓(高森)			
記録	入嵩西義准(富士見)	徳武 育(箕輪)	加藤 慎(緑ヶ丘)	小椋 純也(松川)	宇佐見和也(飯田西)	

3 大会運営スタッフ

	予選会(諏訪)	予選会(上伊那)	予選会(下伊那)	決勝会場
救護員(1日目)	専門部対応	専門部対応	専門部対応	専門部対応
救護員(2日目)	増澤 孝信 (増澤接骨院)	北原 弘靖 (北原整骨院)	真田 芳拓 (さなだ接骨院)	土岐 一生 (とき接骨院)
補助員生徒	岡谷北部中 岡谷西部中 茅野東部中 富士見中	箕輪中 中川中 伊那東部中	高森中 緑ヶ丘中	1日目 高森中 緑ヶ丘中 2日目 下伊那地区の選手

- 4 参加資格 長野県中学校体育連盟に加入する中学校生徒で、校長が参加を認めた者。
地域スポーツ団体等に所属し、長野県中学校体育連盟に参加を認められた中学校生徒。

- 5 参加料 登録選手1人200円。
 ※1) 予選会（諏訪・上伊那・下伊那）の参加料として支払う。決勝会場の支払いは行わない。
 ※2) 団体戦と個人戦の両方に参加する場合も1人200円。
 ※3) 団体戦に出場しなくても、登録してあれば参加料を支払う。
 ※4) 大会当日に欠席した場合でも登録してあれば参加料を支払う。
 ※5) 参加料は、各校が郡市事務局へ送金する。

6 表 彰

決勝会場のみ。団体戦、個人戦共に上位4位まで

7 南信大会決勝会場への参加数

	男子団体	女子団体	男子個人	女子個人
南信大会予選会（諏訪）	4校	3校	20名	16名
南信大会予選会（上伊那）	3校	3校	16名	20名
南信大会予選会（下伊那）	5校	6校	28名	28名
南信大会決勝会場 参加数	12校	12校	64名	64名

8 県選抜大会について

・本大会（中体連新人戦1次予選およびブロック決勝大会）は、1月に行われる長野県新人選抜大会（全国中学選抜大会）の予選会とする。ただし、全国中学選抜大会の要項の参加資格「全国各都道府県の、同一中学校の2008年（平成20年）4月2日以降に生まれた1・2年生で編成する男女各1チーム。」に則り、クラブチーム、複数の中学校の生徒が所属する拠点校部活動チームはこの大会の出場権がない。よって、クラブチームや複数校の選手で構成された拠点校部活動チームは、ブロック大会6位までに入っても、県新人選抜大会への出場資格がない。

9 競技規則・競技方法

- (1) 現行の日本卓球ルール及び本大会要項に準じて行う。ただし、タイムアウト制は適用しない。大会の使用球は、JTTA公認のホワイトボール（ニッタクプレミアムクリーン球）とする。
- (2) 団体戦、個人戦共に「3ゲームズ先取の5ゲームズマッチ」であるが、会場によっては「2ゲームズ先取の3ゲームズマッチ」を部分的に使う場合もある。
- (3) 団体戦
 - ① 決勝会場は予選リーグ→決勝トーナメントで行う。各郡予選会については、参加チーム数によって競技方法が異なる。
 - ② 4単1複、ダブルスを3番に行う。試合はすべて3点先取とする。ただし1次リーグにおいては時間がある限り5番までやってよい。
 - ③ 1校の選手登録は10名以内とし、試合毎に1校6名でチームを編成する。（選手は、単・複の両方に出場することはできない。）予選会のみ6名に満たなくても参考出場することを認めるが、1、2番は相手チームの不戦勝となる。4名に満たない場合は原則参加できない。
 - ④ 試合の前に、試合コートで監督はオーダーの交換をする。（トス…勝ち監督が進行、負け監督が試合記録）選手読み上げは1校全て読み上げてから相手校を読み上げる。（※感染症対策、時短のために読み上げは行わない場合もある）
 - ⑤ 審判は対戦校より次のように出す。
 - ・トス勝チーム側より1・3・5番の主審。2・4番の副審。
 - ・トス負チーム側より2・4番の主審。1・3・5番の副審。
 - ⑥ トス負監督は、本部より試合結果記入用紙を受け取り全ゲームの記録を記入する。試合終了後、両監督が記録用紙にサインをし、試合に勝ったチームの監督が本部に提出する。
 - ⑦ ゲーム間の休息は1分以内とし、監督・アドバイザーのアドバイスを受けることができる。
 - ⑧ アドバイザーとして、次のうちの1名のベンチ入りを認める。学校長の承認を得た当該校の教員・外部指導者、部活動指導員、または生徒。選手は、ベンチを離れてアドバイスを受けることはできない。
 - ⑨ 抗議権は、監督のみ。ただし監督が男女両チームを兼ねていて不在の場合は、特例としてキャプテンに抗議権を認める。キャプテンが試合中の場合は副キャプテンに権利を認める。
 - ⑩ 監督は教員または部活動指導員が務める。アドバイザーは教員、部活動指導員、外部指導者が務める。団体戦申し込み名簿に申請されている者のみとする。部活動指導員に依頼する場合は、団体戦申し込み名簿の下の欄に学校長の承認が必要。外部指導者に依頼する場合は、外部指導者承認証が別紙必要。（ホームページからダウンロード可）
- ⑪ 団体戦のリーグ戦による勝ち点の付け方は「勝：2点、負：1点、棄権：0点」とする。

また、勝ち点が同点の場合は、該当校間で次の手順で順位を決めていく。

 - ① 直接対決の結果（該当校が2校の場合）
 - ② マッチ率…勝ち数÷負け数
 - ③ ゲーム率…得ゲーム数÷失ゲーム数

(4) 個人戦

- ①トーナメント戦で行う。
- ②本部からの放送により進める場合と、タイムテーブルで進める場合がある。タイムテーブルがある場合は試合の5分前にはコートに入る。前の試合が遅れている場合は前の試合が終わり次第試合に入る。
- ③1試合目は割当校の審判、2試合目以降は敗者審判で行う。敗者は、記録用紙を本部に届けた後、試合を行ったコートの審判をする。
- ④決勝会場のみ、承認を受けたアドバイザーのアドバイスを1分間以内で受けることができる。アドバイザーについては申し込み名簿に申請されていること。
- ⑤複数の選手が、同じアドバイザーからアドバイスを受けることができるが、選手はコート陣地を離れることはできない。また、選手が1試合の中でアドバイスを受けることができるのは一人である。(途中でアドバイザーを交代することはできない)
- ⑥抗議権は選手のみ。
- ⑦アドバイザーを部活動指導員に依頼する場合は、団体戦申し込み名簿の下の欄に学校長の承認が必要。外部指導者に依頼する場合は、外部指導者承認証が別紙必要。(ホームページからダウンロード可)

(5) 応援について

- ①インプレー中の応援は禁止。インプレー外の応援の内容は拍手のみとし、アドバイスのような内容のものは禁止。
- ②団体戦では、座って応援すること。
- ③団体戦で、次に試合をする選手は立って準備をしてよいが、ボールを使っての準備は避ける。

(6) 休憩、タイムアウト、中断について

- ①休憩は、ゲーム間の1分以内。アドバイスを受けられる。(上記参照) タオルの使用は、6ポイントごとと、5ゲーム目に一方の選手の得点が先に5点に達したときのみ。
- ②タイムアウトは、適用しない。
- ③選手の事故などによる中断は最大10分を目安とし、審判は速やかに時間を測定し、審判長に申し出ること。

1.0 出場・参加制限、新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 生徒と関係者、観戦者の健康チェックシートは提出しない。ただし、当日の朝の健康観察を行い、体調不良でないことを各自で確認する。
- (2) 試合の応援、選手の声出し、タオルやチェンジエンドについて

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">(i) ギャラリーやフロアでの応援や声援は、選手・保護者ともに制限しない。ただし、会場の広さやなどの事情によっては、ギャラリーでの保護者の声援を控えていただく等の判断を行うこともある。(ii) 朝の練習は指定された台で行う。よって、団体戦・個人戦ともに試合前の練習(乱打)は、3本とする。(iii) 試合に入るまでの流れ<ol style="list-style-type: none">①トス(じゃんけん)で、サーブ、レシーブ、コート(エンド)の決定②必要であればラケットを見せ合う③対戦相手との練習(3本)④試合開始(iv) 選手のタオルは、台にかけてもよい。ラケットケースを床に置き、その上にタオルを置いてもよい。(v) 審判の際の手袋の着用は求めない。(vi) チェンジエンドは1セット毎と、5ゲーム目の一方の選手の得点が先に5点に達したときに行う。(vii) 選手の円陣は試合進行の妨げにならないタイミングで行うことができる。(viii) 団体戦の審判は2名で行う。個人戦は敗者審判制のため1名で行う。 |
|--|

(3) 入場・フロアの人数制限、応援の仕方について(生徒、保護者、アドバイザーなど)

- ・コロナ対策としての、保護者の入場制限は設けない。会場の応援場所の制限も設けないため、応援するためにギャラリーの移動も認めるが、観戦時の距離の確保や近距離に人がいる状態で大声で応援しないなど、感染対策と観戦マナーに気を付けてもらう。

※感染状態の悪化などにより、保護者の観戦についての対応が変わる可能性があります。その場合には、事前に各学校へ感染対策について連絡しますので、各学校から保護者への周知をお願いします。

- ・29日(日)の個人戦は、駐車場の関係から入場制限をかける。会場に入れる人は、①個人戦に出場する選手、②顧問の先生・アドバイザー(コーチ・部員)、③個人戦に出場する選手の保護者のみの参加とする。詳しくは、別紙「駐車場についてのお願ひ」で確認してください。

- (4) マスクの着用
 - ・会場にいる生徒・保護者へのマスクの着用は求めない。各自の判断にゆだねる。
- (5) 消毒について
 - ・競技中に卓球台やボールの消毒は行わないが、選手は会場にある消毒液での消毒を推奨する。
- (6) 当日の欠席について
 - ・個人戦は棄権となる。当日、朝に本部に申し出ること。
 - ・団体戦では、選手自身の体調不良や感染拡大防止のために欠席により、6名を下回ってしまった場合は朝、本部に申し出ること。

1.1 申し込みについて

(1) 各予選会について

- ・各予選会の申し込みについては、各地区の代表者会で示された期日で①データでの送付と②職員をついた原本の2つの申込みを行う。
- ・申し込みデータは、長野県南信卓球 HP (<http://ik1-438-51234.vs.sakura.ne.jp/wordpress/>) より形式をダウンロードして文書を作成する。

(2) 決勝会場について

- ・各予選会の競技委員長が一括して申し込む。(各学校で申し込む必要はありません。)
- ・各予選会から決勝会場において、団体戦の登録選手変更や個人戦のアドバイザーを変更する場合は、長野県南信卓球 HP (<http://ik1-438-51234.vs.sakura.ne.jp/wordpress/>) より形式をダウンロードして文書を作成し、下記のメールアドレスヘデータファイルで送る。職印をついた原本は、当日の朝に本部へ必ず提出する。

団体戦の登録選手変更・個人戦アドバイザー変更の送信先：

usamikazuya2012@yahoo.co.jp

【問い合わせ】〒395-0061 長野県飯田市正永町1丁目 1215 番地

TEL.0265-22-0143

飯田市立飯田西中学校 宇佐見和也

- ・データファイル申し込みの後、必ず確認の返信メールを出します。3日経過しても返信が来ない場合は飯田西中学校：宇佐見までお問い合わせください。

(3) 決勝会場の実施要項（組合せ含む）の配布について

- ・決勝会場の実施要項（組み合わせ）については、上記のブログに掲載する。必要な箇所についてはあらかじめ印刷して、生徒に配布する。事前の郵送配布や当日配布は行わない。

1.2 組み合わせ

- ・団体戦、個人戦の試合方式や組合せは、出場校数が確定した後、各地区専門委員会・顧問者会の順で決定していく。
- ・各予選会場では、各地区専門委員会及び顧問者会で承認された独自の特別規則で運営されることもある。

(4) 決勝会場

10月28日(土)【団体戦】 ※男女合同

(会場係による準備7:30~)

開場	8:00
練習開始	8:10
監督・アドバイザー会議	8:15
開始式	8:40
競技開始	9:00
片付け・閉会式(表彰)	15:15~(予定)

10月29日(日)【個人戦】 ※男女合同

下伊那地区の選手集合	7:30(会場準備)
開場	8:00
練習開始	8:10
監督・アドバイザー会議	8:15
開始式(簡略)	8:40
競技開始	9:00
片付け・閉会式(表彰)	14:00~(予定)

<開会式> 進行…入嵩西(富士見)

1. 開式の言葉 徳武(箕輪)
2. 優勝杯返還 男子団体…箕輪中学校 準優勝楯…鼎中学校
(放送で紹介のみ) 女子団体…箕輪中学校 準優勝楯…鼎中学校
男子個人…田中雄心(岡谷東部)
女子個人…宮澤こころ(岡谷東部)
3. 会場責任者挨拶 松岡 一成(根羽学園) / 上澤 浩(高森)
4. 選手宣誓(1日目のみ) 団体戦: 下伊那地区大会優勝校選手代表
男子 女子
5. 競技上・進行上の注意 小椋(松川)
6. 会場使用上の注意 加藤(緑ヶ丘)
7. 連絡、救護連絡員紹介 宇佐見(飯田西)
8. 閉式の言葉 徳武(箕輪)

<終了式> 進行…入嵩西(富士見)

1. 開式の言葉 徳武(箕輪)
2. 成績発表、表彰 松岡 一成(根羽学園) / 上澤 浩(高森)、小椋(松川)
3. 講評 松岡 一成(根羽学園) / 上澤 浩(高森)
4. 諸連絡 小椋(松川)
5. 閉式の言葉 徳武(箕輪)

▼決勝会場・団体予選リーグ

※夏季南信大会ベスト4の結果をもとに、ABCDに1校ずつ割り当てる。

男子 A1位:上伊那(箕輪) B2位:下伊那(飯田西) C3位:諏訪(諏訪) D4位:下伊那(緑ヶ丘)

女子 A1位:上伊那(箕輪) B2位:下伊那(鼎) C3位:下伊那(旭ヶ丘) D4位:上伊那(伊那東部)

その他のチームの組み合わせは3地区専門委員長による組み合わせ会議で決定する。

*リーグ内における順位の決め方

リーグ戦で勝ち点と同じ場合は、3校間の対戦結果を抜き出し、マッチ率、ゲーム率、得失点率の順で、次の方法で順位を決める。

勝ち点	・・・	2点	負け	・・・	1点	棄権	・・・	0点
マッチ率	・・・	勝ちマッチ数	÷	負けマッチ数				
ゲーム率	・・・	得ゲーム数	÷	失ゲーム数				
得失点率	・・・	全得点	÷	全失点				